

2017年2月25日(土)

発行 日本平和委員会

1950.12.16.第3種郵便物認可

郵便振替 01240-1-1713

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905 岡山市北区春日町4-26

TEL/FAX086-224-3787

Email heiwaoka@nifty.com

平和新聞

日本原に海兵隊がやってくる!?! 毎年の演習を打診

13日の津山市・奈義への申し入れ



中国四国防衛局が2月3日、米海兵隊岩国基地の航空支援師団が日本原演習場で訓練をしたいと、津山市と奈義町に打診してきています。
訓練内容は、海兵隊員300人規模、訓練期間14日間で、毎年訓練を申し入れてきています。「一般訓練」「射撃訓練」さらには「ヘリパッド敷設訓練」とあります。

オスプレイ飛来も

可能に!

そもそも、今回の訓練が海兵隊の部隊によるもの。海兵隊は「殴り込み部隊」と言われ、実際沖縄の海兵隊は第3海兵「遠征」軍と言われているように、日本防衛のためではなく、日本を拠点に海外で戦争をする部隊。こんな部隊に私たちの街を使わせるわけにはいきません。

さらに、演習内容に「ヘリパッド敷設訓練」があります。海兵隊ヘリパッドといえばオスプレイパッドもあります。侵略と墜落のオスプレイのために私たちの土地を使わせるわけにはいきません。

米軍といえば、犯罪なども心配。津山で米軍機の低空飛行で土蔵が破壊された事件がありました。しかし、何の賠償もありません。米軍が事件・事故を起こしても自民党政府は米軍言いなり。こんな米軍を歓迎できないことははっきりしているのではないのでしょうか。

地域・職場に知らせよう

大変な問題がおこっています。各地・職場でまず、何が起きているのか、起ころうとしているのか、新聞記事や資料(県平和委員会にあります)を使いながら、会員・読者

はもとより、地域の皆さんに伝えましょう。今後、津山や奈義での行動も計画します。

自治体へ申し入れ

2月10日知事への申し入れを行っていきます。8日は奈義町と津山市で宣伝をしました。13日にも奈義町長や津山市長に反対の申し入れを行いました。

岡山で全国理事会在

開かれた!

1月28・29日に、「岡山での全国大会の力に」と岡山市民会館で開かれた日本平和委員会第3回全国理事会在に、岡山からはオズバーを含む13人(6つの地域・赤磐、津島、くらしき、いばら、水島、東岡山)の参加がありました。

参加者からは「会員より平和新聞読者が少ないなんて知らなかった。地域に戻って報告して、話をしていきたい(くらしき)」、「初めて参加して、基地がある地域の活動とか、他県の活動が学べて良かった。今は地域に戻って、新しい核兵器廃絶の署名を訪問して取っていきたくて考えている(東岡山)などの感想が聞けました。



2月15日、岡山駅西口で沖縄連帯宣伝を行い、辺野古基地反対とともに、日本原に海兵隊がやってくる事などを宣伝しました。5人が参加、4筆の署名が集まりました。「沖縄の海を守りたいね」「米軍はやりたい放題だ」などの反応がありました。

短信

1月24日、谷口事務局長は、PPO（ピースピースおかやま・核兵器廃絶の活動をしている青年サークル）の会議に参加し、昨年の大阪ピースエッグ、月1回の青年有志学習会、県民医連が行っている「平和ゼミ」にも参加している岡山医療生協の女性職員に働きかけ、入会にいたしました。彼女は「今は原爆について学びたい」と抱負を話しています。

くらしき平和委員会は、12月の例会で高江のDVDを購入し3人で鑑賞しました。今年で結成15年になるので記念冊子を制作中、絵手紙、詩など掲載予定で6月の全国大会に完成されます。



水島平和委員会の展示を見て署名する観覧者

2月11日、水島で平和フェスタが開かれ、くらしき平和委から辺野古のパネル展示、水島平和委は原爆パネルなどを展示しました。両委員会とも、2月に例会や事務局会議を開いて、全国大会に向けて仲間づくりの計画を立てることにしています。